

1-1 組織（令和3年）

センタースタッフ

| センタースタッフ | 氏名 | 所属 | 専門分野 |
|----------|---------|---------|--------------------|
| センター長 | 湯澤伸夫 | 国際学部教授 | 英語音声学、音響音声学、英語音声教育 |
| 副センター長 | 高橋若菜 | 国際学部教授 | 社会科学、政治学、国際関係論 |
| グローバル担当 | 田巻松雄 | 国際学部教授 | 国際社会論、地域社会論 |
| グローバル担当 | 重田康博 | 国際学部教授 | 地球市民社会論、国際協力論 |
| センター員 | 栗原俊輔 | 国際学部准教授 | 国際開発、地域研究、人的資源管理 |
| センター員 | 清水奈名子 | 国際学部准教授 | 国際機構論、国際関係論、国際法 |
| センター員 | スエヨシ・アナ | 国際学部准教授 | ラテンアメリカ論 |
| センター員 | 立花有希 | 国際学部准教授 | 比較教育学、異文化間教育 |
| センター員 | 松尾昌樹 | 国際学部准教授 | 地域研究、西アジア・イスラーム史 |
| センター員 | アミンガデミ | 国際学部助教 | 近代日本史、グローバル思想史 |
| センター員 | 榎野佳奈子 | 国際学部助教 | 19世紀のフランス文学・思想・文化 |
| コーディネーター | 鄭安君 | | 国際移動論、移民社会論 |
| 事務補佐員 | 小野寺櫻子 | | —— |

センター研究員

| センター研究員 | 所属 | 専門分野 |
|----------------|--|---------------------|
| 高際澄雄 | 宇都宮大学名誉教授 | イギリス文学・文化論 |
| 若林秀樹 | 宇都宮大学国際学部客員准教授 | 外国人児童生徒教育、日本語教育 |
| 佐藤和之 | 真岡市立真岡東小学校教諭 | 外国人児童生徒教育、日本語教育 |
| 原田真理子 | 佐野市日本語指導員 | 外国人児童生徒教育、日本語教育 |
| 小波津ホセ | 宇都宮大学国際学部他、非常勤講師 | 移民第二世代研究 |
| 趙敏 | 宇都宮大学国際学部非常勤講師 | 比較文学、中国文学 |
| 陳佳敏 | とちぎ中国語スクール中国語教師 | 比較文学・日本文学・中国文学 |
| 大山香 | 「栃木避難者母の会」代表、「とちぎ暮らし応援会」元訪問員 | 原発震災と避難者支援研究 |
| 阪本（津田）勝憲 | 鳥獣管理士・栃木県生物多様性アドバイザー | 地域コミュニティ研究 |
| 佐藤春菜 | 宇都宮大学国際学部卒業生／放送大学教養学部教養学科心理と教育コース3年（社会人学生） | 環境社会学 |
| 匂坂宏枝 | 国際学研究科博士課程後期（社会人学生：静岡芸術文化大学職員） | 環境ガバナンス |
| Bernadett Kiss | 国際学部外国人研究者（博士・JSPS研究員）、スウェーデンルンド大学国際環境産業研究所研究員 | 環境ガバナンス/SDGs |
| Carl Salk | 国際学部外国人研究者（博士）、スウェーデン農業科学大学南スウェーデン森林研究センター研究員 | 熱帯雨林ガバナンス |
| 堀強 | 社会福祉法人太陽会経営管理本部理事兼補佐、学校法人鉄蕉館財務・理事長特命事項担当非常勤理事 | 外国人介護人材の受入・育成・定着・還流 |
| 武藤杏子 | 昭和女子大学女性健康科学研究所特別研究員 | 栄養学 |
| 北島滋 | 宇都宮大学名誉教授 | 地域福祉、地域計画、まちづくり |

1-2 活動報告

| | |
|-------------------------------|--|
| 通年 | 小中高等学校の外国人児童生徒支援のための学生ボランティア派遣（7名派遣中／令和3年12月15日現在） |
| 通年(月1回) | 外国人教育相談（栃木県国際交流協会）：新型コロナウイルスの影響でオンラインや電話で随時対応） |
| 通年 | 「とちぎに夜間中学をつくり育てる会」および「とちぎ自主夜間中学」への協力 ◆ 「とちぎに夜間中学をつくり育てる会」発足：3/7（日） ◆ 夜間中学ドキュメンタリー映画上映会：6/6（日）小山市、6/26（土）宇都宮市 ◆ 入学説明会：7/4（午後）、7/11（午後）、7/18（午後・夜）、7/25（夜） 合計5回 ◆ 「とちぎ自主夜間中学」開校式・入学式：8/8（日） ◆ 「とちぎ自主夜間中学」開講：10月より（宇都宮校：月4回、小山校：月1回） |
| 6月～12月 | 日光プロジェクト「奥日光の自然を活かした観光地づくりを留学生と考える」 ◆ 打合せ：6/1～12/22 計12回 ◆ 説明会：10/26（オンライン） ◆ フィールドワーク（中禅寺湖、戦場ヶ原、湯ノ湖周辺）：11/13（土） ◆ シンポジウム：12/5（日）「国際交流都市日光の再発見『奥日光の自然を活かした観光地づくりを留学生と考える』プロジェクト」（オンライン）（主催：多文化公共圏センター、日光市国際観光協会、日光市観光経済部観光課） |
| 7月19日(月) | 公開セミナー「脱炭素社会づくりと市民参加を考えるー『欧州気候市民会議』に学ぶー」（オンライン）（主催：uu.3s project 後援：多文化公共圏センター） |
| 7月21日(水) | 基盤教育科目「3.11と学問の不確かさ」公開授業「なぜ1万人の原発事故被害者が訴訟を起しているのか」（オンライン）（共催：清水奈名子研究室、福島原発震災に関する研究フォーラム、多文化公共圏センター） |
| 7月25日(日)～ 11月13日(土) | 宇大生によるオンラインSDGs映画上映会（主催：宇都宮大学国際学部環境と国際協力研究室、UU3Sプロジェクト、多文化公共圏センター） ◆ 第1弾：7/25、7/31（オンライン） ◆ 第2弾：10/24（オンライン） ◆ 第3弾：11/13（@田川ブリッジシアター） ◆ 第4弾：2022/1/23（オンライン） |
| 8月3日(火) | 子ども国際理解サマースクール |
| 9月16日(木) | 第1回外国人児童生徒教育推進協議会 |
| 9月20日(月祝) | オンライン多言語による高校進学ガイダンス |
| 10月2日(土) | 令和3年 多言語による進学・学校生活ガイダンス（栃木市教育委員会と共催、キョウトウとちぎ蔵の街楽習館） |
| 10月23日(土) | スリランカ紅茶農園オンライン交流（主催：宇都宮大学UU-TEA 後援：多文化公共圏センター） |
| 11月10日(水) | 公開シンポジウム“Japanese nature-based solutions in a global contextグローバルな文脈からみた日本のネチャーベース・ソリューション（NbS）”（オンライン）（主催：多文化公共圏センター） |
| 11月26日(金)～ 令和4年 2月4日(金) | 学生の国際連携教育支援事業 ◆ 国際オンライン・セミナー（グローバルAL演習Ⅰ）「世界の持続可能性を考えるーSDGsへの貢献」：11/26～2/6 計8回 （主催：宇都宮大学国際学部・多文化公共圏センター 協力：タマサート大学（タイ）） |

| | |
|---------------------|--|
| 12月3日(金)～ 17日(金) | 宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター・連続セミナー ◆ 12/3 (金) 「アフガニスタンと平和」シンポジウム (オンライン) (共催: 多文化公共圏センター、国際平和と人権・人道法研究会、清水奈名子研究室) ◆ 12/17 (金) 「国際協力機関インターンへのプロセスと活動」 (オンライン) (主催: 多文化公共圏センター、国際平和と人権・人道法研究会) |
| 12月8日(水) | 公開セミナー「『語り継ぐ足尾』～苦境の中で生活する人々がいた、ということを知ってほしい～」 (オンライン) (共催: 多文化公共圏センター、福島原発震災に関する研究フォーラム) |
| 12月17日(金) | 第13回グローバル教育セミナー「気候変動問題SDG13グローバル教育」 (オンライン) (主催: 多文化公共圏センター 後援: 宇都宮大学SDGsワーキング・グループ、宇都宮市、宇都宮市教育委員会、栃木県国際交流協会、宇都宮市国際交流協会、協力: 開発教育協会) |
| 12月19日(日) | 『ニョタのふしぎな音楽～タンザニアの星空のもとで～』出版記念シンポジウム (オンライン) (主催: 多文化公共圏センター 共催: 三恵社) |
| 12月23日(木) | 『日本の国際協力』出版記念シンポジウム (オンライン) (主催: 多文化公共圏センター 共催: NPO 法人アジア・アフリカ研究所) |
| 令和4年 1月20日(木) | 第2回外国人児童生徒教育推進協議会 |
| 2月24日(木) | 福島原発震災に関する研究フォーラム公開シンポジウム「原発事故後の市民による検診活動(仮)」 (オンライン) (主催: 福島原発震災に関する研究フォーラム) |
| 2月～3月 | 栃木県における外国人生徒の進路状況調査 (12回目) |

※9月12日 (佐野市文化会館) および9月23日 (宇都宮マロニエプラザ) 多言語による進学ガイダンス (多文化公共圏センター主催・下野新聞進学フェアへの参加)、真岡市AMAUTA外国人児童生徒支援、小山市外国につながる子どもの学習支援学びの教室「かけはし」のための学生ボランティア集団派遣、真岡市国際交流協会「イヤー・エンド・パーティ」などが新型コロナウイルスの影響で中止。